

おにぎり通信

2015年6月6日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

東京の「夏日」が1876年に観測を始めてから5月としては過去最多になりましたが、6月はどうでしょうか。5月28日に発表された気象庁の1か月予報によると、東日本は平年に比べて曇りや雨の日が少なく、平均気温が高くなる確率が50パーセントとなっています。この予報どおりですと、6月は雨が少なく、暑い日が多くなりそうです。

1951年から2014年の64年間の梅雨入りの平均値は6月8日ごろとなっていますが、はたして……。 「猫が顔を洗うと雨が降る」と言います。日比谷公園の猫たちの予報はどうでしょうか。



〈福祉行動報告〉 5月25日

Aさん 千代田福祉経由で病院に向かわれました。

Bさん(50代) 港寮抽選までの間、民間施設で待機することになりました。

次回の福祉行動：6月8日(月) 東京駅丸の内北口地下に朝8時30

分までに集合してください。喫煙所横、コンビニの並びの赤富士の絵の

ところに「おにぎり通信」を持った者が待機しますので、声をかけてく

ださい。病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に「福祉事務所」や「聖イグ

ナチオ生活相談室」まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は毎週月曜日

(月曜日が祝日のときは火曜日)です。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご

自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

最寄の福祉事務所ほか

中央区福祉事務所・中央区築地 1-1-1 中央区役所 4階

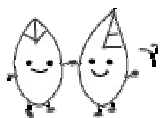
千代田区福祉事務所・千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3階

聖イグナチオ生活相談室・千代田区麴町 6-5-1 聖イグナチオ教会内

昨年8月に東京都は、いわゆる「無料低額宿泊事業」について、新しい指導指針を通知しました。東京都福祉保健局によると「昨年8月1日現在、都内における宿泊所設置数は178カ所、定員数は5,532名となっています。運営主体の大部分は、特定非営利活動法人（NPO法人）によるもので、その他に社会福祉法人や財団法人が設置している宿泊所があります」となっています。さて、通知された指導指針ですが、主な変更は以下のとおりとなっています。

- 「1人当たり3.3平方メートルを最低基準とし、4.95平方メートル以上を努力義務とする」としていたのを、「収納設備等を除き、1人当たり4.95平方メートル以上とすること（既存施設の居室には経過措置あり）」「天井まで硬質の壁で区切り、生活を営むためにふさわしい設備を整備する。地階には設けないこと。各居室に洗面所、トイレ、洗濯機及び浴室を設置するよう努めることとする」
- これまで「居室面積の基準を満たせば多人数居室も設置可能」としていたものを「新規開設施設は1居室1世帯とする（既存の施設は努力義務）」
- 宿泊契約と生活サービス契約（食事等）の分離。たとえば食費は別契約にして、希望する人には食事を提供し、希望しない人には現金を渡す。
- 事業者による金銭管理を原則禁止とする（必要な場合は書面で契約締結する）

すでに運営されている施設では経過措置や努力義務だったりして、すぐに改善されるわけではありませんが、民間施設に入居する方たちにとって、少なからず影響のある指針です。もちろん生活保護法では「居宅保護」が原則です。この原則が守られていれば、そもそも無料低額宿泊施設は存在しないはずなのですが。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりはかならずその日のお召し上がり下さい。一人でも多くの方に召し上がっていただくため、おにぎりは一人一個でお願いいたします。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：090-4959-0652 岩田